



令和5年  
8月15日  
第30号

発行  
内外政治  
研究G  
代表 宮田修一

# 悠仁親王殿下への

## 「敬語不使用」に危機感を!

### 「共同」配信の地方紙記事

悠仁親王殿下は9月6日に17歳の誕生日を迎えられます。その殿下に対する敬語が、全国のほとんどの地方新聞の記事から消えているのをご存じでしょうか。

「未成年皇族に敬語は不要」との独自の基準を設けた共同通信が、敬語を省いた記事を配信しているからです。宮家を含む他のすべての皇族方には敬語を使っても、皇位継承順位第2位の悠仁殿下にだけは敬語を使わないといういびつな状態が起きています。皇室敬語自体を全廃した朝日新聞は論外として、読売、日経、産経の大手紙はもちろんです。毎日新聞や中日新聞、東京新聞でさえ記事の最初のフレーズには敬語を使っており、地方紙の異常さがきわだっています。

### 「主語が未成年皇族の場合、敬語は不要」

国際情報や全国的なニュースを全国の加盟地方紙などに配信している共同通信(一般社団法人共同通信社)は、自社の記者や加盟各社の記者が記事を書く際の用事・用語などの基準を示す『記者ハンドブック』(市販)を不定期で発行しています。悠仁殿下が1歳だった平成20年(2008)3月の第1版で「主語が未成年皇族の場合、必ずしも敬語を使う必要はない」との新基準を示し、昨年令和4年(2022)3月発行の第14版(最新版)では「主語が未成年皇族の場合、敬語は不要」と明記しました。しかし、その理由は何も記していません。

さらに心配なこともあります。共同通信の基準だと、悠仁殿下の令和8年(2026)の20歳の誕生日には敬語を復活させることになるはずですが、マスコミ業界では、朝日新聞と同様に皇室敬語自体を廃止するのではないかとの見方が出ていることです。そうなると、まさしく地方から皇室への敬意が失われていくことに繋がります。

### 9月6日お誕生日の地元紙記事に是正要求を!

私たちはこの現状にどう対応すべきでしょうか。共同通信の記事自体が皇室の尊厳を破壊する許されざる行為ですが、配信記事を使う新聞社側にも問題があります。宮城県を中心とする河北新報は一昨年の令和3年の悠仁殿下のお誕生日までは、共同の「誕生日を迎えた」を「誕生日を迎えられた」に手直しして掲載していました。配信記事は使う側の判断で修正することは可能なのです。しかし、翌年からそれを止めてしまいました。また、G H Qの検閲を受けたような記述の変更を許すことはで

きません。

読者の方々には、来る9月6日の地元紙をチエックし、編集局や読者窓口にて「敬語がない」理由をただし、再考を要求していただきたい。「共同」の配信記事だから「が回答にならないのは既述のとおりです。」

日本政策センター  
『明日への選択』8月号



### 靖国「松平宮司」の合祀の思い

「現代ビジネス」が8月6日付けで注目に値する記事を配信しました(QRコード)。筆者の神立尚紀氏は取材で接した多くの旧軍人には「自分が子孫を残すことなく死んでも国が祀ってくれる」という国家との『默契』が心のよりどころになった」との思いがあったと記し、いわゆる「A級戦犯(法務死亡者)」を合祀した松平永芳宮司の貴重な講演録を紹介しています。

「現代ビジネス」  
8月6日



### 8月15日 配信 ライブ中継のお知らせ

第37回 戦 歿 者 追 悼 国 民 集 会 <午前>  
第9回 感謝の心をつなぐ青年フォーラム <午後>

本年も、野外の特設テントは設けずに、YouTubeでライブ中継での配信となります。ご視聴は無料(申込不要)です。16日以降も視聴できます。

靖国神社から  
ライブ中継

【アクセス方法】下記URLからご視聴ください。

戦歿者追悼国民集会 <https://youtube.com/live/px39gt4Tm5A>  
感謝の心をつなぐ青年フォーラム <https://youtube.com/live/301y6kfxXFM>



配信開始  
10時25分



配信開始  
13時



左のコードからもご視聴いただけます